

平成20年度

市民まちづくり局予算要求方針

## - 目 次 -

- 1 平成20年度市民まちづくり局予算要求総括表・・・・・・・・・・ 1
- 2 20年度予算要求にあたっての基本的考え方・・・・・・・・・・ 2
- 3 予算要求の重点事項・・・・・・・・・・ 3
  - (1) 子どもを生き育てやすく、健やかにはぐくむ街
  - (2) 主体的な活動が生まれ、経済の活力みなぎる街
  - (3) 高齢者・障がい者へのぬくもりあふれる街
  - (4) 安全・安心で、人と環境にやさしい街
  - (5) 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街
- 4 事務事業の見直し等・・・・・・・・・・ 15
  - (1) 事務事業の見直し
  - (2) 受益者負担の適正化

# 1 平成20年度市民まちづくり局予算要求総括表

## 【一般会計】

(単位：百万円)

区 分	平成19年度 予 算 額 A	平成20年度 要 求 額 B	増 減 額 B - A	増減率 ( B - A ) / A
企画部	2,100 (1,859)	2,469 (2,194)	369 (335)	17.6% (18.0%)
地域振興部	5,632 (3,825)	5,746 (4,193)	115 (368)	2.0% (9.6%)
市民生活部	514 (422)	527 (431)	14 (18)	2.7% (2.4%)
都市計画部	145 (140)	148 (144)	3 (4)	2.4% (3.2%)
総合交通計画部	648 (498)	1,089 (882)	440 (384)	67.9% (77.2%)
情報化推進部	3,407 (2,520)	3,147 (2,237)	260 (283)	7.6% (11.2%)
合 計	12,445 (9,263)	13,126 (10,082)	681 (819)	5.5% (8.8%)

( )内は一般財源額

この資料中の金額は、計数ごとの四捨五入で表示しています。したがって、内訳と累計値とは一致しない場合があります。

## 2 20年度予算要求にあたっての基本的考え方

依然として厳しい財政状況が続くなか、限られた予算を有効に活用するためには、市民ニーズを的確に把握し、効果的で重点的な施策を展開することが必要であります。

こうしたことから、市民まちづくり局では、将来的な札幌のまちのあり方を見据え、持続可能なコンパクトシティへの再構築及び地域特性を活かしたまちづくり支援の強化など、市民にとっても訪れる人にとっても魅力あるまちの実現に向けて、次のとおり、重点化を図り、予算要求を行うこととしております。

### 1 まちづくりの推進

まちづくりに当たりましては、既存の市街地やインフラ<sup>1</sup>を再生・活用し、環境との調和を図りながら、コンパクトな市街地の形成を目指すこととしております。

そのためには、日常的な生活拠点である地域中心核や地域拠点の育成・整備、人づくり・地域貢献の仕組みづくりなどを進め、バランス良く都市全体の充実を図ることが重要であります。

そこで、平成 20 年度は、従来から継続している次の項目を重点として、まちづくりを推進してまいります。

市民との協働・広域連携を進めるとともに、楽しく快適な「都心」の魅力と活力の向上に取り組む。

まちづくりの動向を踏まえた交通対策を行う。

市立大学を中心とした、さっぽろを支え発信する人づくりを行う。

安心して暮らせる環境づくりに取り組む。

景観や公共的空間のルールづくりなど、豊かな都市空間の創造を目指す。

公共交通を軸とした交通体系の確立、環境に負荷をかけない公共交通の利用促進を図る。

### 2 地域の特性を活かした地域づくりの推進

市民と行政が情報を共有し、対話を通じて市民が積極的に市政に参加できるような環境の整備を進めるとともに、市民自らが地域の課題に取り組み、地域の特性を活かしたまちづくりが出来るような、市民自治が息づくまちづくりを目指して、次の項目を重点として、さまざまな施策に取り組んでまいります。

市民が意思決定できるように、情報提供・情報共有をより一層充実する。  
地域の主体的なまちづくり活動を支援する。

<sup>1</sup> インフラ：インフラストラクチャー。交通・運輸網、上下水道、電力などの経済基盤のこと。

### 3 予算要求の重点事項

#### (1) 子どもを生き育てやすく、健やかにはぐくむ街

##### 1 未来を担う子どもが健やかに育つ環境の充実

1 1 3 百万円 ( 0 百万円 )

注 : ( ) 内は 19 年度予算額

##### ア 札幌市立大学大学院設置支援事業 ( 企画部 ) 1 1 3 百万円【新規】

高度な専門職業人を育成するとともに、教育研究の成果などの知的資源活用による地域貢献、産業振興等を目指す札幌市立大学のデザイン系と看護系の大学院設置を支援する。

##### 【達成目標】

大学院設置 H18 : - H22 : 設置

民間企業等からの受託研究数の増 H18 : - H22 : 15件

#### (2) 主体的な活動が生まれ、経済の活力みなぎる街

##### 1 市民の主体的な地域づくりの支援

1 0 1 百万円 ( 2 2 百万円 )

注 : ( ) 内は 19 年度予算額

##### ア まちづくりセンター地域自主運営化推進事業 ( 地域振興部 ) 2 1 百万円

地域の主体的なまちづくり活動のさらなる推進を図るため、まちづくりセンターの地域への委託を推進するとともに、対象地域が地域課題解決に向けて取り組んでいくための「地域活動ビジョン」の策定などを支援する。

【達成目標】 まちづくりセンターの地域自主運営化 H18 : - H22 : 10カ所

##### イ 区民協議会設置・運営事業 ( 地域振興部 ) 1 0 百万円

地域の代表・有識者等による「アドバイザー会議」や市民の意見を踏ま

え、市民の意見を市政に反映するためのルートの一つである「区民協議会」の全区への設置に向けた取組を行う。

【達成目標】 区民協議会の設置 H18：3区 H22：10区

ウ 大学と地域の連携による都市再生の推進（企画部） 8百万円

大学の持つ知識や学生の力を活かしたまちづくりの課題解決の仕組みづくりとして、市と大学の意見交換の場を設けるなど、大学と地域の連携を進めるための調査研究を行う。

【達成目標】 大学連携ネットワーク会議の設置 H18： - H20：設置

【20年度効果】 設置（H19： - H20：設置）

エ 市民活動促進総合事業（地域振興部） 48百万円【新規】

市民活動促進基本計画の策定などを行うとともに、寄付を募り、市民活動への支援を行うための基金を設置するなど、市民活動を活性化するための支援を行う。

【達成目標】 市民活動促進基金設置 H18：検討 H20：設置

【20年度効果】 設置（H19：検討 H20：設置）

オ さっぽろ元気NPOサポートローン事業（地域振興部） 9百万円

市民活動団体（NPO）が安定した事業運営を行うため、必要な融資を円滑に受けることができるように、金融機関に対し利子補給や損失補償を行う。

【達成目標】 融資件数【累計】 H18：29件 H22：70件

【20年度効果】 10件（H19：40件 H20：50件）

カ 地域の縁結び事業（地域振興部） 5百万円

新しい担い手の地域のまちづくりへの参加促進等を図るため、新たなホームページで、まちづくりに関する情報を総合的に発信する。

## 2 札幌らしい新産業の育成と企業の誘致

5 3 百万円 ( 0 百万円 )

注 : ( ) 内は 19 年度予算額

### ア 都心部における北海道の魅力発信事業 ( 企画部 ) 5 百万円【新規】

北海道全体の魅力向上や活性化を図るため、道内各市町村との連携による食や観光資源などの国内外へ向けた情報発信や特産品の販売を行うための拠点を都心部に整備する。

#### 【達成目標】

来場者数 H18 : - H22 : 10万人

道内各地域からの出展者数 H18 : - H22 : 50件

### イ 創造的活動クラスター<sup>2</sup>事業 ( 企画部 ) 1 2 百万円【新規】

芸術の森地区を創造都市の推進拠点としていくとともに、市民主体の創造都市づくりを行う。

【達成目標】 民間創造都市推進組織の設置 H18 : - H22 : 設置

### ウ アイコモンズ・サミット開催事業 ( 企画部 ) 3 6 百万円【新規】

インターネットの登場で急速に拡大する著作物の利活用に対応した著作権のあり方などを考える国際会議 ( アイコモンズ・サミット ) を平成20年7月に開催する。

<sup>2</sup> クラスター : 「群」や「房」の意味。事業、技術、情報、資金、人材などの面で連結すること。

### (3) 高齢者・障がい者へのぬくもりあふれる街

#### 1 高齢者の地域生活支援の充実

1 7 百万円 ( 2 百万円 )

注 : ( ) 内は 19 年度予算額

##### ア 高齢者消費者被害防止ネットワーク事業 ( 市民生活部 ) 1 7 百万円

平成19年9月から3区で試行実施した消費生活みまもり協力員を全区に設置する。

【達成目標】 消費生活みまもり協力員の配置区数 H18 : - H20 : 10区

【20年度効果】 7 区 ( H19 : 3 区 H20 : 10区 )

#### 2 障がい者の自立支援の促進

1 3 2 百万円 ( 2 2 百万円 )

注 : ( ) 内は 19 年度予算額

##### ア 交通バリアフリー推進事業 ( 総合交通計画部 ) 8 1 百万円

札幌市交通バリアフリー基本構想の見直しを行うとともに、交通事業者が実施するバリアフリー化を促進するため、施設整備などに対して補助を行う。

###### 【達成目標】

利用者5,000人/日以上のJR駅バリアフリー化 ( 累計 )

H18 : 9 駅 H22 : 12 駅

ノンステップバスの導入台数 ( 累計 ) H18 : 51 台 H22 : 75 台

###### 【20年度効果】

利用者5,000人/日以上のJR駅バリアフリー化

1 駅 ( H19 : 10 駅 H20 : 11 駅 )

ノンステップバスの導入台数

6 台 ( H19 : 57 台 H20 : 63 台 )

イ 地区センター改修事業（地域振興部） 5 1 百万円【新規】

エレベーターを設置していない地区センターにエレベーターを設置する。

20年度は藤野地区センターに設置する。

【達成目標】 エレベーター未設置の地区センター数

H18：10カ所

H22：7カ所

【20年度効果】 1カ所（H19：10カ所 H20：9カ所）

#### (4) 安全・安心で、人と環境にやさしい街

##### 1 水とみどりの保全・育成と創出

7 百万円（5 百万円）

注：（ ）内は 19 年度予算額

ア 国際園芸博覧会（花博）構想検討（企画部） 7 百万円

国際園芸博覧会（花博）について、19年度の基礎調査及び検討委員会の結果を踏まえて、市民の意向を把握した上で開催誘致の是非を決定する。

【達成目標】 開催誘致の是非決定 H18：- H20：決定

【20年度効果】 決定（H19：- H20：決定）

## 2 日常の身近な暮らしの安心の確保

7 百万円 ( 7 百万円 )

注 : ( ) 内は 19 年度予算額

### ア 犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業 ( 地域振興部 ) 7 百万円

地域の防犯活動を支えるための条例を制定するとともに、薄野地区において、犯罪の起こりにくい環境の整備を実施する。

【達成目標】 ( 仮称 ) 犯罪のない安全で安心なまちづくり条例の制定

H18 : - H20 : 制定

【20年度効果】 制定 ( H19 : - H20 : 制定 )

## 3 災害に強い安全なまちの整備

2 1 1 百万円 ( 7 百万円 )

注 : ( ) 内は 19 年度予算額

### ア 区役所施設等耐震化緊急対策事業 ( 地域振興部 ) 2 6 百万円

耐震性の低い区役所のうち、豊平区役所と南区役所の耐震補強工事に係る実施設計や基本設計を行う。

【達成目標】 耐震性能の強化 H18 : - H22 : 耐震補強実施

【20年度効果】 耐震性能の強化への取組

1 力所 ( H19 : 2 力所 H20 : 3 力所 )

### イ 白菊会館建設事業 ( 地域振興部 ) 7 8 百万円【新規】

耐震性が著しく低く倒壊の恐れがあるため解体した白菊会館跡地に新たに地区会館を建設する。

【達成目標】 白菊会館の建設 H18 : - H20 : 建設

【20年度効果】 建設 ( H19 : - H20 : 建設 )

ウ 大通バスセンター改修事業（総合交通計画部） 107百万円【新規】

大通バスセンターの耐震化を含めた施設改修及び一部施設の有効活用による駐輪場整備を行う。

【達成目標】

施設の耐震化 H18： - H21：完了

バリアフリー化 H18： - H22：完了

【20年度効果】

施設の耐震化 一部完了（H19： - H20：一部完了）

(5) 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街

1 札幌の特色を活かした文化芸術の振興

23百万円（14百万円）

注：（ ）内は19年度予算額

ア 厚生年金会館検討事業（企画部） 9百万円

国によって売却が決定している北海道厚生年金会館について、官民協働による存続スキーム<sup>3</sup>に基づいた取組を進める。

【達成目標】 北海道厚生年金会館の存続 H18： - H22：存続

イ アイヌ伝統文化活動推進事業（市民生活部） 2百万円

アイヌ民族の伝統的な生活様式や文化などを広く市民に紹介し、アイヌ伝統文化の保存・継承・振興を図るとともに、市民理解を促進する。

【達成目標】 アイヌ伝統文化の保存・継承・振興 H18： - H22：振興

ウ 札幌市アイヌ施策推進計画策定（市民生活部） 9百万円【新規】

アイヌ民族の誇りが尊重されるまちづくりの実現を目指したアイヌ施策

<sup>3</sup> スキーム：案、計画

推進計画を策定する。

【達成目標】 札幌市アイヌ施策推進計画の策定 H18： - H21：策定

## 2 スポーツを楽しむ環境の充実と健康づくりの推進

8 2 百万円 ( 3 百万円 )

注：( ) 内は 19 年度予算額

ア 厚別清掃工場跡地パークゴルフ場整備事業 ( 地域振興部 ) 8 2 百万円

厚別清掃工場跡地暫定利用検討委員会の提言に基づき、厚別清掃工場跡地に、パークゴルフ場と芝生広場を整備する。

【達成目標】 パークゴルフ場 H18： - H21：供用開始

【20年度効果】 整備 ( H19： - H20：整備 )

## 3 将来を見据えた魅力ある都市の整備

6 5 2 百万円 ( 5 2 3 百万円 )

注：( ) 内は 19 年度予算額

ア 都心まちづくり戦略の策定及び推進事業 ( 企画部 ) 5 百万円【新規】

都心を取り巻くさまざまな要因を的確に踏まえ、将来を見据えた都心のまちづくりを一体的・効率的に進めるため、10年程度の中期的な戦略を策定する。

【達成目標】 都心まちづくり戦略 ( プログラム編 ) の策定

H18： - H20：策定

【20年度効果】 策定 ( H19： - H20：策定 )

イ 創世 1 . 1 . 1 区事業化検討 ( 企画部 ) 1 6 百万円

都心の骨格軸である大通と創成川通の交差部にある創世交流拠点において、市民会館の後継施設である市民交流複合施設の整備を含めて、多様な機能や魅力を創出し、都心における新たな拠点形成を図るために創世 1 .

1. 1区再開発の事業化を検討する。

【達成目標】 北1西1街区再開発推進計画の策定 H18： - H20：策定

【20年度効果】 策定（H19： - H20：策定）

ウ 市民交流複合施設検討（企画部）

8百万円

新たな市民交流拠点を形成し都心の魅力を高めるために、市民会館の後継施設として北1西1街区での実現を目指している市民交流複合施設について、市民意見などを把握し、施設整備に向けた検討を進める。

【達成目標】

施設基本計画の策定 H18：検討 H20：策定

施設実施方針の策定 H18： - H20：策定

【20年度効果】

施設基本計画の策定 策定（H19：検討 H20：策定）

施設実施方針の策定 策定（H19： - H20：策定）

エ 北海道新幹線推進（企画部）

1.8百万円

北海道新幹線の札幌延伸の実現に向けて、関係機関と連携を図りながら市民への情報発信や中央要望などの誘致活動に取り組むとともに、円滑な事業執行に向けた諸課題の整理や対応策の検討を進める。

【達成目標】 札幌延伸の早期事業化の推進 H18： - H22：推進

オ 札幌駅交流拠点再整備構想検討事業（企画部）

2.0百万円【新規】

道都の玄関口にふさわしい交流拠点としてその拠点性を高めることを目標に、札幌駅周辺の再整備構想を策定する。

【達成目標】 札幌駅交流拠点再整備構想の策定 H18： - H22：策定

カ 都心再生協働事業（企画部）

1.6百万円

都心各地の特性に合わせたエリアマネジメントの促進を図るほか、まちづくり会社の設立など、民間主体のまちづくりを支援する。

【達成目標】 大通・駅前通地区まちづくり計画の策定

H18： - H22：検討

キ 新中心市街地活性化基本計画策定（企画部） 4百万円

概ね5年以内で取り組むべき事業などを体系化した都心まちづくりのアクションプログラムである中心市街地活性化基本計画の策定を行う。

【達成目標】 新中心市街地活性化基本計画の策定

H18：検討 H20：策定

【20年度効果】 策定（H19：検討 H20：策定）

ク 都心交通対策推進（企画部） 12百万円

荷さばき・タクシー・観光バス対策など、これまで社会実験などを通じて進めてきた交通施策の実現に向けて、さらなる取組の推進を図るとともに、これまでの事業の成果をとりまとめ、今後の方向性を整理する。

【達成目標】

創世1.1.1区・札幌駅前周辺地区交通環境改善計画の策定

H18：- H22：事業化調整

ケ 札幌駅前通地下歩行空間活用推進（総合交通計画部） 10百万円

札幌駅前地下歩行空間について、これまでの空間活用検討を踏まえ、施設運営、空間活用に関するルールや制度の具体化や施設整備を行うとともに、空間利用を円滑に実施するための民間による運営体制を確立する。

【達成目標】

関連条例の制定 H18：検討 H22：制定

「にぎわい」がある空間の創出 H18：検討 H22：供用準備完了

コ 市民との協働による都市計画制度普及事業（都市計画部） 3百万円

都市計画の制度や仕組みを分かりやすく説明した「まち本」や子ども向けの「ミニまち」を活用した出前講座などを実施し、都市計画制度の普及・啓発、まちなみづくりへの市民参加のきっかけづくりを進める。

【達成目標】 「まち本」等活用講座受講者数

H18：127人 H22：500人

【20年度効果】 300人（H19：200人 H20：300人）

サ 地域特性に応じた土地利用の再構築事業（都市計画部） 15百万円

建替更新時期を迎える高度利用住宅地や開発時期の古い郊外住宅地などについて、土地利用ルールのあり方や土地の利用転換などを検討し、時代の変化に対応した再構築を図るとともに、地域が自主的に定める「地域のまちなみルール」への配慮を求める制度の創設に向けた検討を行う。

【達成目標】

地区計画の決定、変更数 H18： - H22：3地区

地域まちなみづくり推進制度の策定 H18：検討 H21：策定

シ 特定地域計画策定（都市計画部） 2百万円

地域とともに策定した「苗穂駅周辺地区まちづくり計画」を推進するために、地域と協働による街並み形成等の取組とJR駅舎の移転や自由通路、駅前広場、駅周辺再開発などの整備に向けた検討の一体的なとりまとめを行う。

【達成目標】 まちづくり推進プログラムの策定

H18：検討 H22：策定

ス 景観計画推進事業（都市計画部） 4百万円

都心部における新たな景観計画重点区域の指定や住宅地などにおける良好な景観の形成に向けた取組を進めるとともに、市民の景観意識醸成のための普及啓発事業を実施する。

【達成目標】

景観計画重点区域の指定及び既指定地区の基準等見直し

H18： - H22：3地区

地域における景観まちづくりの展開 H18： - H22：1地区

セ 都市景観重要建築物等の保全事業（都市計画部） 1 1 百万円

都市景観条例に基づき、都市景観重要建築物などの保存のための経費の一部助成を行うとともに、歴史的建造物の周辺への景観的配慮を示したガイドラインの策定や景観法に基づく景観重要建造物、景観重要樹木の指定に向けた調査を実施する。

【達成目標】 都市景観重要建築物等の指定件数

H18：18件 H22：30件

【20年度効果】 3件（H19：21件 H20：24件）

ソ 乗継施設等整備推進事業（総合交通計画部） 9 百万円

札幌市乗継施設等整備基本計画の中で必要性が高いとされたJR苗穂駅の駅周辺について、施設整備の具体的な検討を行う。

【達成目標】 苗穂駅南北駅前広場及び自由通路の都市計画決定

H18：検討 H22：都市計画決定

タ 自転車利用適正化対策事業（総合交通計画部） 7 百万円

自転車走行空間、駐輪対策、利用ルール・マナーなどの考えを総括した（仮称）自転車利用総合計画の策定に向け、自転車の交通手段としての位置づけや他の交通機関との連携などについて、学識者、市民等を交えた検討を行う。

【達成目標】

（仮称）自転車利用総合計画の策定 H18：調査、検討 H21：策定

附置義務条例の適用対象施設拡大 H18：調査等 H21：条例改正

チ 道路交通調査（総合交通計画部） 1 2 9 百万円

公共交通ネットワークの維持・充実、都心の再生、長期未着手の都市計画道路の見直しなどの課題に的確に対応していくため、交通実態の調査・解析を行い、将来を見据えた交通体系の検討を行う。

【達成目標】 交通体系マスタープラン策定

H18：調査、検討 H20：策定

【20年度効果】 策定（H19：調査、検討 H20：策定）

ツ 路面電車活用方針検討調査（総合交通計画部） 19百万円

「さっぽろを元気にする路面電車検討会議」によって提案された活用の方向性に基づき、今後札幌市が事業化を判断するために必要な調査・検討を市民意向も踏まえながら行う。

【達成目標】 基本計画（案）の策定 H18：検討 H21：策定

テ 公共交通ネットワーク確保対策事業（総合交通計画部） 10百万円

本市のバス交通のあり方やサービスレベルを検討するとともに、「使いやすさ」や「分かりやすさ」の向上によりバス利用者減少に歯止めを掛けるため、関係事業者等との協力による利用環境改善方策の検討及び、市民利用の普及啓発を図る。

【達成目標】

バス交通のあり方設定 H18： - H21：設定

バス利用環境改善方策策定 H18：検討 H20：策定

【20年度効果】

バス利用環境改善方策策定 策定（H19：検討 H20：策定）

## 4 事務事業の見直し等

### (1) 事務事業の見直し

#### 内部効率

一般事務費の節約や、効率的な執務による時間外勤務手当等の抑制

<見直し額309百万円>

### (2) 受益者負担の適正化等

現況図交付手数料（A0判1,000円/件 1,100円/件等）

現況図DMデータ販売料（基図データ147,000円/件 148,700円/件）

<見直し額0.1百万円>